

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】若者が将来に希望のもてる環境への創造					
数値目標		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	
1	合計特殊出生率		1.51	1.8	
2	総人口に占める20～49歳の女性の割合	%	12.9	15	

重点プロジェクト 1 独身の男女が出会う場の確保					
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)
① 婚姻数(年間)	件	11	10	11	8
② 酪農ヘルパー数	人	8	12	7	6

主要施策					
1)	婚活パーティーの開催				
2)	各青年団体との交流会の実施と団体への支援				
3)	各種スポーツ大会の開催による交流の場の設定				
4)	大人のインターナショナルの実施による職場間交流（農業体談含む）				
5)	コミュニケーションセミナーの開催				
6)	酪農ヘルパー利用に対する支援				

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

○酪農ヘルパー事業補助金
ヘルパーの人数が減少しており、また人員不足によるヘルパーの負担も増加しており、このままでは今後のヘルパーも離職の可能性がある。そのため、多くの酪農ヘルパーを確保するために他の事業での連携も必要であると考える。

○農業後継者対策協議会補助金
農家への担い手対策事業実施に必要な補助金と考える。後継者、及び新規就農者は大きく増加はしていないが、当協議会実施の婚活事業で結婚するなど事業効果は表れてきている。

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do												Check 評価			Action 今後の事業の方向性					
						事業概要		事業の成果・目標						実績値(見込値)						事業達成度		事業効果	理由			
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算					H29決算	H30予算	H31予算
1)	農業後継者対策協議会補助金	農林水産課	農政係	17		農業後継者対策の推進を目的に設立	農業後継者対策の推進を目的に補助金を支給	後継者数	人	0	0	0	2	1	2	国庫支出金	0	0	0	0	1	2	目標を概ね達成	相当程度効果があった	農家の独身者の花嫁探しなどの後継者対策活動によって、結婚に結びついている例があるため	事業の発展
2)	4Hクラブ補助金	農林水産課	農政係	20		若い農業者が中心となって組織され、農業経営上の課題や解決方法の検討技術向上などの活動を中心とした農業青年クラブに対する補助金	若い農業者が中心となって組織され、農業経営上の課題や解決方法の検討技術向上などの活動を中心とした農業青年クラブに対する補助金	会員数	人	11	13	13	11	11	13	国庫支出金							目標を概ね達成	効果があった	天塩町で贈り物をする意味の残りのや、達成感を得られる場となり、参加者からも「もっと開催してほしい」と、酪農家の情報交換をするなど、幅広い活動をしているため。	事業の発展
3)	生涯スポーツ推進事業委託料	教育委員会	生涯スポーツ係	H28		町民一人ひとりが生涯にわたって健康で豊かな人生を送るために年齢や目的に応じて、スポーツ活動を展開。	町民それぞれが自分の活動量、身体にあったスポーツ活動を選択できるような幅を広げ事業展開し、「いつでも、どこでも、だれでも」楽しめるスポーツ事業を開催する。									国庫支出金							目標を概ね達成	効果があった	町民の健康に対する意識の高まりや、達成感を得られる場となり、参加者からも「もっと開催してほしい」と、たくさんの要望があったため	事業の発展

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check					Action 今後の事業の方向性															
						事業概要		事業の成果・目標						実績額（見込額）					評価																		
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算		H31予算	事業達成度	事業効果	理由											
3)	天塩町体育協会補助金	教育委員会	生涯スポーツ係		一	加盟した町スポーツ団体がスポーツを通じて、一つのコミュニティとして協働する。	体育協会事業への補助	団体数	団体	14	14	14	14	14	14	14	国庫支出金											概ね達成	効果があった	各団体において差はあるが、新会員の獲得や大会参加者数の増加が見られるため。	事業の発展						
6)	酪農ヘルパー事業補助金	農林水産課	農政係	H1		酪農ヘルパーに対する賞金の補助によって、農協の酪農ヘルパーの人員確保をすることにより、酪農経営者の負担軽減を図る。	酪農ヘルパー1名につき、990,000円の補助（82,500円×12ヶ月）	ヘルパー数	人	8	7	6	6	10	12	国庫支出金												目標を概ね達成	相当程度効果があった	酪農家の負担軽減のため酪農ヘルパーは重要であり、事業として酪農ヘルパーを雇用する農協の負担軽減及びヘルパーの所得向上に効果があった。	事業の発展						
																	国庫支出金																				
																	道支出金																				
																	地方債																				
																	その他																				
																	一般財源																				
																	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
																	国庫支出金																				
																	道支出金																				
																	地方債																				
																	その他																				
																	一般財源																				
																	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
																	国庫支出金																				
																	道支出金																				
																	地方債																				
																	その他																				
																	一般財源																				
																	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】若者が将来に希望のもてる環境への創造									
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
1	合計特殊出生率		1.51	1.8	1.14	2.21	1.72	1.50	1.80
2	総人口に占める20～49歳の女性の割合	%	12.9	15	13.06	13.09	13.08	14.00	15.00

重点プロジェクト 2 不妊治療・妊婦・出産にかかる経済的負担の軽減及び医療の確保									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 出生数	人	21	20	14	26	18	20	20	

主要施策									
1) 出産支援金制度の創設									
2) 妊婦健康診査費用の全額助成									
3) 妊婦健康診査受診に係る交通費の助成									
4) 町外医療機関に遠く移動手段の確保と支援									
5) 不妊治療費助成事業の実施									
6) 医療職員養成修学資金貸付制度の周知									

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

○不妊治療費助成事業
 回覧やホームページで周知を行っているが、問い合わせも少なく、十分に理解されていないと思われる。周知方法の工夫が必要である。また不妊症や不育症等、デリケートな内容なので、相談しにくい。医療機関と連携を図り、町の助成事業について情報提供してもらえらるか相談。また相談や申請については保健師が対応し、相談場所も訪問や役場内相談室で行えるようにしており、プライバシーの最大限の配慮が必要である。

○医療職員養成修学資金貸付事業
 町内・町外学生への周知が不十分だったため、27年度まで申請なし。周知方法の見直しを図り、周知チラシを作成、高校への配布やホームページへの掲載を行った。

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do												Check			Action															
						事業の概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)							事業評価														
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算		H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由										
1)	子育て支援金交付事業(準備金)	福祉課	福祉係	H28	-	妊婦及び出産に係る経費の一部を助成し、現役世代の経済的負担の軽減を図ることにより、天塩町における要なる少子高齢化の防止を図るとともに、若者の定住を促進する	・出産準備金 母子健康手帳の交付を受けたもので、6ヶ月以上天塩町に住居登録・かつ移住 支給額：10万円	出生数	人	21	14	26	13	20	20	国庫支出金													目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続				
							支給人数	人	-	-	19	18	20	20	道支支出金																					
															地方債																					
															その他																					
															一般財源			1,900	3,000	2,529	2,529															
															合計	0	0	1,900	3,000	2,529	2,529															
1)	子育て支援金交付事業(祝い金)	福祉課	福祉係	H28	-	妊婦及び出産に係る経費の一部を助成し、現役世代の経済的負担の軽減を図ることにより、天塩町における要なる少子高齢化の防止を図るとともに、若者の定住を促進する	・出産祝い金 新生児の両親が1年以上天塩町に住居登録・かつ移住。町検等の滞納者・生活保護の受給者除く。 支給額：第1子 30万円 第2子 50万円 第3子 100万円 1/2以内で、天塩町工会発行の商品券を交付。	出生数	人	21	14	26	13	20	20	国庫支出金																				
							支給人数	人	-	-	-	24	24	24	道支支出金																					
															地方債																					
															その他																					
															一般財源		0	0	0	14,300	5,600	5,600														
															合計	0	0	0	14,300	5,600	5,600															
2)	妊婦一般健康診査委託料	福祉課	ふれあい係	H9	-	妊婦健診は、妊婦経過を確認し、以上の早期発見と合併症の予防、必要な医療・保健指導を行うことで、妊娠期を安心・安全に送ることを目的に実施しており、必要な妊婦健康診査の必要を助成することにより、受診機会を確保する。	○妊婦一般健康診査の助成：14回 ○超音波検査費用の助成：6回	健診者数	人	320	240	462	329	450	450	国庫支出金																				
															道支支出金																					
															地方債																					
															その他																					
															一般財源		1,434	1,068	1,982	1,406	1,877	1,877														
															合計	1,434	1,068	1,982	1,406	1,877	1,877															

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do															Check			Action															
						事業概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)							評価																	
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算	事業達成度		事業効果	理由	今後の事業の方向性												
5)	妊婦健康診査道外受診者負担金	福祉課	ふれあい係	H21	—	妊婦健診は、妊婦経過を確認し、以上の早期発見と合併症の予防、必要な医療・保健指導を行うことで、妊娠期を安心・安全に送ることを目的に実施し、必要に応じて、必要な妊婦健康診査の必要を助成することにより、受診機会を確保する。	○妊婦一般健康診査の助成：14回 ○超音波検査費用の助成：6回	受診件数	人	4	0	3	0	5	5	国庫支出金															目標を未達成	効果があった	道外に里帰りして妊婦健診を受ける者はいなかったため実績はなかった。道外に実家があり、里帰りの方もいるため、必要な制度である。	事業の継続					
5)	不妊治療費等助成事業	福祉課	ふれあい係	H28	—	少子化社会の中で、子どもを産み育てたいと切望するが不妊に悩む夫婦に対し、不妊治療並びに不育治療に必要な費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図るとともに、治療を受けやすい環境づくりを推進する。	①一般不妊治療：医療保険が適用される不妊検査・手術、タイミング療法、薬物療法、及び医療保険が適用されない人口授精に対する助成。最大10万 ②特定不妊治療：保険が適用されない体外受精、顕微授精。最大20万 ③男性不妊治療：最大20万 ④不育治療：最大10万	申請件数	人	—	—	0	2	2	2	国庫支出金																		目標を達成	効果があった	ニーズはあるが、相談や申請手続きに当たっていないケースが多いと考えられる。市内での周知を繰り返して行うとともに、必要な方に事業の周知・紹介が行われるよう周知の改善が必要	事業の改善		
6)	医療職員養成修学資金貸付事業	福祉課	ふれあい係	S46	—	保健師・助産師・看護師、診療放射線技師等の医療職員を養成する学校に在学する者で、将来町の職員として、医療業務に従事しようとするものに対し、就学に必要な資金を貸し付け、優秀な人材の育成・確保を目指す。	保健師・助産師・看護師、診療放射線技師等の医療職員を養成する学校に在学する者で、将来町の職員として、医療業務に従事しようとするものに対し、就学に必要な資金の貸付を行う。	貸付件数	件	0	0	1	2	2	2	国庫支出金																		目標を概ね達成	効果があった	看護士の就学資金の貸付の申込みがあり、31年度以降の看護士新規採用2名が確保されている。	事業の発展		
	妊産婦安心出産支援事業	福祉課	ふれあい係	H29	—	分娩可能な医療機関がない市町村に在住する妊産婦が安心して出産できる環境づくりを推進することを目的とし、北海道妊産婦安心出産支援事業費補助金交付要綱に基づき、町内の対象者に健診・出産にかかる交通費・宿泊費の一部補助を	①交通費の助成 ・産前14回、産後1回 ・交通費補助単価：片道2,260円(名寄市立病院)、1,225円(市立稚内病院) ②出産への支援 ・1回 ・交通費補助単価：上記と同じ ・宿泊費補助単価：1泊5,000円、5泊まで ※町内医療機関の受診、里帰り時の受診は対象外	申請件数	件	0	0	0	11	15	15	国庫支出金																			目標を達成	効果があった	町外の産婦人科を受診する際の交通費を助成することにより、妊婦出産にかかる費用負担を軽減することができた。	事業の継続	
																国庫支出金																							
																道支出金																							
																地方債																							
																その他																							
																一般財源																							
																合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
																国庫支出金																							
																道支出金																							
																地方債																							
																その他																							
																一般財源																							
																合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0														

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do														Check			Action			
						事業概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)							事業達成度		事業効果	理由	
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算					H31予算
7)	乳幼児等医療費助成事業	福祉課	福祉係	S48	—	町内に住民票がある15歳までの子どもの医療費を助成	保険外診療分以外の医療費自己負担分を助成	助成件数	件数	144	385	354	341	400	400	国庫支出金	1,698	2,304	1,748	1,697	2,600	2,600	目標を概ね達成	効果があった	医療費負担が減ることにより、生活環境にゆとりが生まれるため	事業の発展
8)	ひとり親家庭等医療費助成事業	福祉課	福祉係	S48	—	ひとり親家庭等の親。子の医療費の一部を天塩町が助成する。	保険外診療分以外が対象。子どもは医療費自己負担分、母親または父親は入院のみ助成	ひとり親	件数	29	36	31	28	30	30	国庫支出金	165	218	67	345	350	350	目標を概ね達成	効果があった	医療費負担が減ることにより、生活環境にゆとりが生まれるため	事業の継続
9)	紙おむつ等ごみ指定袋支給事業	福祉課	ふれあい係	28	—	居宅で紙おむつを使用しているもの及び不要義務者の経済的負担の軽減を図る。	天塩町に住民票を有する、3歳未満、障害者、要介護者であり、在宅で生活しているものに対し、紙おむつを使用している場合、指定袋を支給。対象者に対し、年間60枚を限度として、ごみ袋(20L)を支給。	支給	件数	—	—	101	110	150	250	国庫支出金							目標を概ね達成	相当程度効果があった	3歳未満の9割以上の申請があり、満足度は高いため。要介護認定されている方の申請が少なかった。	事業の継続
12)	放課後児童保育事業	福祉課	福祉係	H3	—	仕事などで昼間保護者のいない子どもたちを対象に、放課後に健全に充実した生活が送れるよう遊びの指導や生活の指導、安全管理などを行う。	指導員の保育のもと、遊びと生活の場を提供。年に3回、りょうしを児童に充実した生活が送れるよう遊びの指導や生活の指導、安全管理などを行う。	登録児童	人	34	39	35	48	40	40	国庫支出金	1,300	1,306	1,432	1,315	1,315	目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続	
13)	地域子育て支援センター事業	福祉課	保育所	H17	—	子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導及び地域の保育需要に即応、町内の関係機関・団体との連携を図り、育児支援を行う。	・育児不安等についての相談指導 ・子育てサークル等の育成・支援 ・子育てに関する情報を収集し、地域住民に対して広報誌等を通じて周知。	あいあいくらぶ あすかり保育	人	2090	1714	1427	1344	1300	1200	国庫支出金	866	898	420	420	420	目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続	
14)	健やか親子21てしお応援団	福祉課	福祉係	H13	—	天塩町の全ての子どもが健やかに育まれ、心豊かに成長することを願い、社会環境の整備や各種支援活動を目的とする。	一時預かりやこども園への送迎、公共団体等の子育て活動に対する子育てボランティア、毎月第3金曜日に行う託児を行っている。	一時預かり 送迎 託児 子育てボランティア	時間 件 回 時間	- - - -	19.5 60 11 0	3 182 11 21.5	2 60 11 23	20 60 15 22	20 60 22	国庫支出金							目標を概ね達成	相当程度効果があった	28年度から送迎ボランティアが復活、公共団体の利用もあり。今回は需要が高かった。	事業の継続
15)	認定こども園運営費	福祉課	保育所	H28	—	保育所と幼稚園機能の機能を併せ持った施設で、保護者や家族の方が就労、病気の理由により日中監視できない就学前のお子様を保護者に代わって保育士・また、3歳以上5歳以下のお子様で保育を必要としない場合は幼稚園機能を選択できる。	保育所と幼稚園機能の機能を併せ持った施設で、保護者や家族の方が就労、病気の理由により日中監視できない就学前のお子様を保護者に代わって保育士・また、3歳以上5歳以下のお子様で保育を必要としない場合は幼稚園機能を選択できる。	利用者数	人	0	94	96	92	90	90	国庫支出金	1,500						目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do													Check			Action																														
						事業の目的		事業内容		事業の成果・目標							実績額(見込額)						事業達成度	事業効果	理由																											
						指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算																																
16)	子ども・子育て支援給付事業	福祉課	福祉係	H27	—	保育所等において保育サービスを受けるためには、保護者が保育の必要性の認定を受け、その後、希望する保育所と契約する仕組みとなっている。	保育所等において保育サービスを受けるためには、保護者が保育の必要性の認定を受け、その後、希望する保育所と契約する仕組みとなっている。	認定数	件	-	96	96	92	100	100	国庫支出金	3,408	3,527	4,460	3,794	3,794	道支支出金	1,704	1,764	3,326	1,897	1,897	地方債						一般財源	51,133	66,368	59,211	67,229	67,229	合計	0	56,245	71,659	66,997	72,920	72,920	目標を概ね達成	効果があった	共働きの家庭が増えたため、保育が必要な子供が増えた。	事業の継続		
17)	シェアリングエコノミー天塩モデル構築プロジェクト(ランサーズ)	総務課	地方創生係	H28		シェアリングエコノミーの活用で、出産を機に働くことを断念していた女性などを在宅ワークとして働き起し、所得向上、新たな働き方を提供し、町を離れる若者の流出を食い止める。	ICTでの仕事等の仲介を行う「ランサーズ」と提携し、出産を機に働くことを断念していた女性などの在宅ワークの働き起し、介護の隙間時間を活用した在宅ワークによる所得向上を目指す。	在宅ワーカー数	人	—	—	11	15	15	15	国庫支出金	-	-	6,000	3,090	2,500	2,500	道支支出金						地方債						一般財源	-	-	1,494	3,090	2,500	2,500	合計	0	0	7,494	6,180	5,000	5,000	目標を概ね達成	非常に効果があった	約250万円を稼いだりなど、外出を減らすことができています。	事業の継続
13)	雄信内へき地保育所経費	福祉課	保育所	S43		保育を必要とする児童の福祉の増進を図るため、雄信内へき地保育所を設置	保育の必要性の認定を受けた児童に対し行う。	利用者数	人	12	11	9	9	11	8	国庫支出金	800						道支支出金						地方債						一般財源	506	2,582	1,009	1,059	1,059	合計	2,306	2,582	3,277	3,733	3,783	3,783	目標を概ね達成	効果があった	需要はある	事業の継続	
																国庫支出金											地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金												地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0					
																国庫支出金												地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0					
																国庫支出金												地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0					

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】若者が将来に希望もてる環境への創造								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	合計特殊出生率	1.51	1.8	1.14	2.21	1.72	1.50	1.80
2	総人口に占める20~49歳の女性の割合	%	12.9	13.06	13.09	13.08	14.00	15.00

重点プロジェクト 4 子どもたちの学力と体力の向上及び道立天塩高等学校の魅力発信								
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
① 全国体力テスト		—	全道クラス上位	全道平均並	全道平均並	全道平均並	全道平均並	全道クラス上位
② 全国学力テスト		—	全道クラス上位	全道平均並	全道平均並	全道平均並	全道平均並	全道クラス上位
③ 天塩高等学校の存続	1学年2間口		1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口

主要施策	
1) 小中高生のまちづくりの参加奨励	
2) サポート学習の充実	
3) 小中学生に係る支援の充実	
4) 運動能力を高める指導員の育成	
5) 天塩高等学校生に係る支援の充実	
6) 下宿等の確保	
7) 天塩高等学校の魅力発信	
8) 天塩高等学校への直営の提供による学生の確保	
9) 電子図書館の開設	
10) 人型ロボット「Pepper」を活用したプログラミング教育の実施	
11) 英語教育の充実	

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○天塩高等学校振興会補助金 天塩高校を卒業した有望な人材が地元就職先が少ないことから流出することが多い。</p> <p>○天塩高校通学対策事業 町・学校が連携し、近隣町村にある中学校への勧誘を行っている。</p> <p>○教育支援員設置経費 通学路における学級運営上、個々の児童の学力に差があることは当たり前であるが、進級・進学する上で必要な学力を身につけさせ、社会的秩序を学び人間形成を図るために数値には表せない支援を講じていかなければならない。</p> <p>○小学校図書館図書整備経費 児童への教育的配慮を要するとともに情報教育の一端を担うことから、図書選定は学校内で検討・選定を行い、現に必要とされるものを選択してもらっている。</p> <p>○小学校教育支援事業 小中学校から教育支援に対する意見を聴取し、教材支援への効果・有益性を協議するとともに、教育委員会により内容を精査、保護者から意見を聴取し立案した。事業効果の検証を行いつつ、内容を精査していく。</p>

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do										Check			Action													
						事業の目的	事業内容	事業の成果・目標							実績額(見込額)							評価												
								指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算		H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由								
2)	小学校学習サポート推進委員会補助	教育委員会	学校教育係			長期休暇期間において、補充的な学習サポートの充実を図ることを目的とし、「学習サポート教室」を実施する。	夏休み：天塩小・啓徳小・天塩中 冬休み：天塩小・天塩中 3~5日間開催。 学校サポーター派遣事業を活用し、高校生・大学生の派遣いただいている。	実施回数	回	2	2	2	2	2	2	2	国庫支出金											目標を概ね達成	効果があった	学力向上に直接つながっているとは言えないが、参加する児童生徒が多いことから、勉強に対して意欲的になっていると考えられる。	事業の発展			
11)	小学校英語指導助手配置事業	教育委員会	学校教育係			国際化の発展と諸外国との信頼関係を増進し、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際交流の発展と国際理解に関する学習の一端として外国語会話等を取り入れており、日本語以外の言語を勉強し、身につけていくこと。	ケン・マンゼル氏を英語指導助手として招き、外国語会話の時間において、小学校制では英語に関する基礎・基本を学ぶ際にネイティブな英語を聞く機会を設け、聞く力を養い、学習活動につなげている。	指導者数	人	1	1	1	1	1	1	1	国庫支出金													目標を概ね達成	相当程度効果があった	小学校の早い段階よりネイティブな英語に接触できる機会を作り、慣れ親しむことができています。	事業の継続	
11)	中学校英語指導助手手配事業	教育委員会	学校教育係			国際化の発展と諸外国との信頼関係を増進し、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際交流の発展と国際理解に関する学習の一端として外国語会話等を取り入れており、日本語以外の言語を勉強し、身につけていくこと。	ケン・マンゼル氏を英語指導助手として招き、外国語会話の時間において、ネイティブな英語を聞く機会を設け、聞く力を養い、学習活動につなげている。	指導者数	人	1	1	1	1	1	1	1	国庫支出金														目標を概ね達成	相当程度効果があった	教員と指導助手とのチーム・ティーチングにより、英語が堪能である外部人材を活用し、英語の指導を行う際には専門性の高い指導を施すことが可能となっている。	事業の継続

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do																Check			Action									
						事業概要		事業の成果・目標						実績額（見込額）						評価														
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果		理由								
2)	地域おこし協力隊活動経費	総務課	企画広報係	24	—	人口減少や高齢化が進む本町において、地域の活力を維持するために人材の確保が重要であり、地域外の人材を積極的に誘致、定住、定着を図り、地域おこし協力隊を設置する。	・学校教育サポート ・特産品開発及びリブランディング、販路拡大 ・地域活性化支援	協力隊数	人	5	4	3	4	5	5	国庫支出金													目標を達成	効果があった	食事業、教育にかかわる事業等推進することができている。	事業の発展		
3)	小学校児童通距離通学対策事業	教育委員会	学校教育係			小学校4km、中学校6kmを上限とし、路線バスで通学する児童生徒に対して、定期券補助を行っている。	路線バス定期券の交付	対象者数	人			4	5	5	5	国庫支出金														目標を達成	効果があった	通距離通学を行う児童に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続	
3)	中学校生徒通距離通学対策事業	教育委員会	学校教育係			小学校4km、中学校6kmを上限とし、路線バスで通学する児童生徒に対して、定期券補助を行っている。	路線バス定期券の交付	対象者数	人			3	2	3	3	国庫支出金														目標を達成	効果があった	通距離通学を行う生徒に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続	
3)	小学校スクールバス運行経費	教育委員会	学校教育係	-	-	小学校4km、中学校6kmを上限とし、スクールバスを運行し、児童生徒の通学手段として運行させている。	1〜5号車のバスで、路線バスが運行していない地域のバス通学生生に対し運行している。	利用台数	台	5	5	5	5	5	5	国庫支出金															目標を達成	効果があった	通距離通学を行う児童に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続
3)	中学校スクールバス運行経費	教育委員会	学校教育係	-	-	小学校4km、中学校6kmを上限とし、スクールバスを運行し、児童生徒の通学手段として運行させている。	1〜5号車のバスで、路線バスが運行していない地域のバス通学生生に対し運行している。	利用台数	台	5	5	5	5	5	5	国庫支出金															目標を達成	効果があった	通距離通学を行う生徒に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続
3)	小学校義務教育扶助費	教育委員会	学校教育係	-	-	市町村が経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒、就学予定者の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	支給区分 学用品、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費等、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、通学費、修学旅行費、医療費、学校給食費	特別支援 要準	人	0 20	0 21	2 21	2 18	2 18	2 18	国庫支出金 道支出金	要保護児童生徒 援助補助金	11 10	43 20	20 20	20 20										目標を達成	効果があった	適切な働きを行ない、支援していくことが重要である。	事業の継続
3)	中学校義務教育扶助費	教育委員会	学校教育係	-	-	市町村が経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒、就学予定者の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	支給区分 学用品、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費等、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、通学費、修学旅行費、医療費、学校給食費	特別支援 要準	人	1 15	0 16	0 14	1 13	1 13	1 13	国庫支出金 道支出金	要保護児童生徒 援助補助金	57 49	34 20	20 20	20 20										目標を達成	効果があった	適切な働きを行ない、支援していくことが重要である。	事業の継続

施策	事業名	担当課名	担当係	開始年度	終了年度	Plan・Do													Check			Action							
						事業概要		事業の成果・目標						実績額(見込額)							事業達成度		事業効果	理由	今後の事業の方向性				
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算						H30予算	H31予算		
3)	小学校図書館図書整備経費	教育委員会	学校教育係	-	-	児童が自ら閲覧により、直接的な事象を取り入れることができ、遠く離れた地域の情報や知識を学校図書を通じて得ることができ、児童の学習に対する興味・関心を引き出し、豊かな心を育む情操教育に資する。	学習のみならず、各科目や教科に応じた図書の選定を行い、学校に所蔵する。								国庫支出金										目標を概ね達成	相当程度効果があった	朝に読書を行う「朝読」を実施しており、毎日児童が本に接する機会を設けることにより、深い学びに結びつける効果があったと考えられる。	事業の継続	
3)	中学校図書館図書整備経費	教育委員会	学校教育係	-	-	生徒が自ら閲覧により、直接的な事象を取り入れることができ、遠く離れた地域の情報や知識を学校図書を通じて得ることができ、児童の学習に対する興味・関心を引き出し、豊かな心を育む情操教育に資する。	学習のみならず、各科目や教科に応じた図書の選定を行い、学校に所蔵する。								国庫支出金										目標を概ね達成	相当程度効果があった	朝に読書を行う「朝読」を実施しており、毎日児童が本に接する機会を設けることにより、深い学びに結びつける効果があったと考えられる。	事業の継続	
3)	小学校教育支援事業	教育委員会	学校教育係	28		子育て支援の一環として、小学校入学時及び学年により必要となる教材等の購入費用を町が負担。保護者の金銭的負担を減らし、他の教育教材の購入に充ててもらうとともに、地元業者から購入することで、商店の活性化につながる。	小学1年 鍵盤ハーモニカ 小学3年 ソプラノリコーダー 小学4年 書道セット 新学期開始時に対象児童へ配布。	1年生	件	-	-	25	31	30	30	国庫支出金										目標を概ね達成	相当程度効果があった	教育施策の一環として、家庭の負担軽減による効果が見受けられるとともに、町内商工業への連携が図られている。	事業の継続
3)	中学校新入生教育支援事業	教育委員会	学校教育係	28		子育て支援の一環として、小学校入学時及び学年により必要となる教材等の購入費用を町が負担。保護者の金銭的負担を減らし、他の教育教材の購入に充ててもらうとともに、地元業者から購入することで、商店の活性化につながる。	体操着(ジャージ上下・ハーフパンツ)のセットを1回を限度として支給。	件数	件	-	-	24	28	30	30	国庫支出金										目標を概ね達成	相当程度効果があった	教育施策の一環として、家庭の負担軽減による効果が見受けられるとともに、町内商工業への連携が図られている。	事業の継続
2)	小学校教育支援員設置経費	教育委員会	学校教育係	-	-	児童への学習面・生活面において、子の持つ力を育成しながら人間形成を図り、義務教育段階で身につけなければならない学力・体力など学校教育の全般にわたる学習活動を通じて、支援・助言を行う。	普通学級・特別支援学級への担任教諭と支援員との2人体制での学級運営に携わる。支援を必要とする児童生徒に対する支援・助言を行う。	支援員数	人	2	2	2	3	3	3	国庫支出金										目標を概ね達成	相当程度効果があった	児童の学校生活における生活規律を一定水準に保つ効果があった。	事業の継続
2)	中学校教育支援員設置事業	教育委員会	学校教育係	-	-	生徒への学習面・生活面において、子の持つ力を育成しながら人間形成を図り、義務教育段階で身につけなければならない学力・体力など学校教育の全般にわたる学習活動を通じて、支援・助言を行う。	普通学級・特別支援学級への担任教諭と支援員との2人体制での学級運営に携わる。支援を必要とする児童生徒に対する支援・助言を行う。	支援員数	人	1	1	1	1	1	1	国庫支出金										目標を概ね達成	相当程度効果があった	生徒の学校生活における生活規律を一定水準に保つ効果があった。	事業の継続
3)	天塩中学校体育文化連盟補助金	教育委員会	学校教育係			中学校体育文化連盟大会事業にかかる選証費等の助成を行う。	中体連にかかる補助金を支出し、生徒の費用負担を減らす。	団体数	団体	5	5	5	5	5	5	国庫支出金										目標をおおむね	効果があった	部活動を行うにあたっての保護者負担は減った。	事業の発展

施策	事業名	担当課	担当係	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do												Check			Action										
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	事業の成果・目標						実績額(見込額)						事業達成度		事業効果	理由	今後の事業の方向性							
										H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算												
9)	シェアリングエコノミー天塩モデル構築プロジェクト(オーバードライブ)	総務課	地方創生係	28	—	他の電子図書館に比べ、洋書が豊富であるOverDrive電子図書館を導入し、リードアップ機能(朗読機能)を活かした、幼少期からの英語教育。またICTを活用してどこからでもアクセスすることができるため、住民サービスの拡充に繋げる。	電子図書館の導入をし、英語図書を読み聞かせ等を実施することにより、幼少期から英語に触れ合うことができる機会を作る。	登録者数	人	—	—	0	100	150	200	国庫支出金	地方創生推進交付金	1,174	1,475	750				目標を概ね達成	電子図書館の導入により、リードアップ機能を生かした英語教育を行う機会を提供できた。	ツールを整ったが、取組の定着まで電子図書PRなどの推進活動を行う。	事業の継続						
11)	天塩圏眠れる食資源活用プロジェクト(セカクル)	総務課	地方創生係	28	28	天塩町若くグローバル人材の育成を目的として、ワークショップを開催。	早稲田大学国際教養学部の学生で結成された団体「セカクル」協力によるグローバルな視点から見た食開発についてのワークショップを開催。	参加者数	人	—	—	73	—	—	—	国庫支出金	道支出金																
11)	シェアリングエコノミー天塩モデル構築プロジェクト(セカクル)	総務課	地方創生係	29	—	天塩町若くグローバル人材の育成を目的として、ワークショップを開催。	早稲田大学国際教養学部の学生で結成された団体「セカクル」協力によるグローバルな視点から見た観光についてのワークショップを開催。	参加者数	人	—	—	—	22	45	50	国庫支出金	地方創生推進交付金	—	—	—	489	750	—				目標を概ね達成	効果があった	負担金を取ったこと、那天賦により参加者が減ったことでもあったが参加者が少なかったため、参加した生徒からは充実していたとの声があった。	事業の発展			
10)	情報通信技術領域連携推進事業(Pepper導入)	総務課	総務係	28	31	小中学生を対象にICTを活用したプログラミング教育を実施。将来に向けた人材育成を行う。過疎地こそICTを活用し、情報格差を生じさせないよう、最先端技術を用いる。	論理的思考が身につく、人型ロボットPepperを活用し、しゃべる、手を動かす、音声を認識するなど、想像力や協調性、問題解決に向かう粘り強さなどを身につけることができる。Pepperと親しみを持って事業に取り組むことができるため、飽きることなく授業を行える。	導入校数	校	—	—	0	3	3	3	国庫支出金	地方創生推進交付金	—	—	—	600	600	600				目標を達成	非常に効果があった	東京での成果発表会に天塩小・天塩中から参加することにより、道内で発表する機会があったこと、他の学校にはない、貴重な経験を得ることができたと考える。	事業の継続			
5)	天塩高校通学費助成事業	住民課	住民振興係	2		天塩高校にバスで通学する生徒に対する定期乗車及び下宿等をする場合の補助	対象者 天塩高校にバス・JRで通学する初山別、通別、豊富、幌延などの生徒及び同様に町外から天塩高校に通学生徒で町長が認められた下宿等をするもの。 町の区域内に住所を有し、沿岸バス、JRを利用するもの 定期券を購入して通学する高校生・もしくは下宿等をするもの	実績数	人	76	91	81	82	72	72	国庫支出金	道支出金											目標を達成	効果があった	管内の各自治体において同様の補助制度が開始されており、通学生生の減少が見込まれる。	事業の発展		
5)	天塩高校通学対策事業	教育委員会	学校教育係	23		天塩町が展開する施策の一つとして、高校の各学年二階口の維持と高校存続のため	中川町から天塩高校への通学用車両の運行委託により、通学する生徒の移動手段である生活交通機関の安定的な供給を、町外への生徒流出に備止めをかけ、各家庭における金銭的負担の軽減によって高校の存続維持を目指す。								国庫支出金	道支出金											目標を概ね達成	相当程度効果があった	中川からの通学生生が10名以上いることから、二階口維持に向けて大々割合を占めている。	事業の改善			
5)	天塩高等学校振興会補助金	総務課	総務係	22		学力向上対策・環境整備事業、体育文化等活動に対し補助金を交付することによって、地域教育の充実発展を図ること	学力向上対策・環境整備事業に対する補助。体育文化活動に対する補助								国庫支出金	道支出金											目標を概ね達成	相当程度効果があった	学力向上対策や部活動の充実により魅力のある学校づくりが行われ、生徒の確保に役立った。	事業の改善			
																合計	0	0	2,349	2,950	1,500	1,500											
																合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
																合計	0	0	0	978	1,500	1,500											
																合計	—	—	—	114	717	664	664										
																合計	15,937	23,314	24,317	23,101	22,668	22,668											
																合計	12,420	12,420	12,830	13,800	15,600	15,600											
																合計	5,820	5,373	5,020	5,720	5,720	5,720											

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】産業の掘り起こしと未来への創出								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1 農家戸数	戸	120	103	96	89	82	90	103
2 生乳生産量	トン	40,000	15	38,080	37,999	32,133	40,000	50,000

重点プロジェクト 1 天塩町農業支援センターの設置と農業支援システムの構築と推進									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 農業後継者数	人	0	2	0	0	2	1	2	
② 新規就農者数	人	1	1	0	1	0	1	1	
③ 農業生産法人の設立	件	0	1	0	0	0	1	1	

主要施策
1) 天塩町農業支援センターの整備と業務体制の推進
2) 天塩町農業支援システムの構築
3) 新規就農制度の拡充と補助
4) 組織連携による人材活用、農業機械の有効活用システムの構築
5) 農業経営の農業生産法人化への推進

特記事項
※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など
○天塩町農業支援センター推進事業 農家への細かな要望にこたえる実施機関として設立から2年経過し、農家の法人化や規模拡大等の支援を行うなど支援の幅は増え、農家からの相談も増えてきている。
○新規就農者等誘致促進事業 新規就農者にとって、まだ経営が軌道に乗れていない時期の貴重な支援になっている。
○北海道青年就農給付金事業 新規就農者にとって、まだ経営が軌道に乗れていない時期の貴重な支援になっている。

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do										Check			Action										
						事業の目的	事業内容	事業の成果・目標						実績額(見込額)						事業達成度		事業効果	理由								
								指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算					H29決算	H30予算	H31予算					
1)	天塩町農業支援センター推進事業	農林水産課	農業支援センター	27		農業に関する関係機関との連携強化や生産者の相談窓口として、農業の生産拡大や担い手確保など、本町農業の健全な発展に寄与すること。	・農業の生産性の向上・及び所得拡大に係る事業 ・担い手への支援活動の強化 ・各種協議会の機能強化や関係機関との連携強化 ・生産者への相談対応や情報提供並びに技術指導 ・国などへの政策提案	後継者数	人	1	0	0	2	1	2	国庫支出金												目標を概ね達成	効果があった	主要関係機関との連携が強化され、また、経営者の投資が活性化し、補助金を活用しながら若年層建設やTMRセンターの設立、メガファームの設立など農業の活性化に寄与した	事業の発展
3)	新規就農者等誘致促進事業	農林水産課	農政係	21		天塩町において新たに農業を営もうとする新規就農者等を誘致促進し、担い手の確保を図るため、当該新規就農者等に対して必要な支援を行い、農業の振興と地域活性化に資すること。	経営安定支援補助金 ①営農開始時の農地・農業施設の賃借料・年間相当額以内で、賃貸借開始から5年間を限度に補助 ②営農開始時の農用地・農用地・農業施設の所有に係る固定資産税・相当額以内で賦課年から5年間を限度に補助。	新規就農者	人	1	0	1	0	1	1	国庫支出金				3,000							目標を概ね達成	非常に効果があった	新規就農者は、現在経営している農家からの経営移譲がほとんどであり、経営移譲が確立しておらず、厳しい。補助することによりしっかりとした経営計画を整備することができる。	事業の発展	
3)	北海道青年就農給付金事業	農林水産課	農政係	24		経営リスクを越す新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間(就農開始から5年間)国からの補助金を全額交付する。	新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間、国(道)からの補助金を支出する。	給付件数	件数	3	1	2	2	2	2	国庫支出金												目標を概ね達成	非常に効果があった	新規就農者が軌道に乗るまでは最低でも5年以上はかかり、経営安定までの資金として重要である。	事業の発展

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】産業の掘り起こしと未来への創出									
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
1	農家戸数	戸	120	103	96	89	82	90	103
2	生乳生産量	トン	40,000	15	38,080	37,999	32,133	40,000	50,000

重点プロジェクト 2 漁業の資源回復と担い手対策の推進								
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
① シジミ資源量	トン	94	200	141	98	153	150	160

主要施策	
1)	覆砂事業の継続
2)	ハンケ沼の水質環境改善対策
3)	シジミ稚苗施設等の整備
4)	担い手(後継者)対策の推進

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○ハンケ沼底質改善(覆砂)事業補助金</p> <p>平成29年度をもって覆砂試験事業が完了となり、現時点で、しじみの初期産出(生存)率の向上が確認できたが、看後の生存・成長については引き続き観測が必要である。引き続き、モニタリング事業及び今後の覆砂区域の利活用方法の検討について、漁協に対して協力・支援を行う。</p>

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do								実績額(見込額)				Check			Action										
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由	今後の事業の方向性							
1)	ハンケ沼底質改善(覆砂)事業	農林水産課	水産林政係	20		ハンケ沼におけるしじみ資源回復のため、砂を散布し、それによる底質改善効果を検証する。	覆砂：専用船により、砂を散布。全額補助 モニタリング調査：覆砂の効果調査及び環境への影響調査2/3補助	しじみ資源	トン	94	141	98	153	150	160	国庫 支出金													目標を概ね達成	効果があった	平成29年度をもって覆砂試験事業が完了した。覆砂の効果として、しじみの初期産出(生存)率の向上を確認。	看後の生存・成長の観測及び覆砂区域の利活用方法の検討について、漁協に対して協力・支援を行う。	
2)	シジミ資源保護対策事業	農林水産課	水産林政係	20		しじみ資源回復のため、諸会議を開催・参加する。	しじみ資源回復にかかる諸会議等にかかる経費等	しじみ資源	トン	94	141	98	153	150	160	国庫 支出金													目標を概ね達成	効果があった	しじみ資源に係る諸会議を開催し、専門家の意見を交えて検討を行った。また、全国シジミタンパクについて、漁協に参加し意見交換を行った。	看後の生存・成長の観測及び覆砂区域の利活用方法の検討について、漁協に対して協力・支援を行う。	
																国庫 支出金																	
																道 支出金																	
																地方債																	
																その他																	
																一般財源																	
																合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】 隠れた地域資源の活用への創発									
数値目標		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	起業数	件	-	1	0	1	1	1	1
2									

特記事項	
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○天塩ハローシール会ポイント事業補助金 町が主催、又は普及、・促進する事業への参加促進が図られている。行政ポイントを付与することにより、町内商工業の振興が図られている。</p>	

重点プロジェクト 2 地域事業参加によるお買物ポイント制度の創設									
項目		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
①	ポイントカード発行枚数	枚	-	450	-	448	437	450	450

主要施策	
1) ハローシール行政支援ポイントの創設	

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do								Check			Action																		
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	事業の成果・目標							実績額（見込額）							事業達成度	事業効果	理由											
										H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算		H28決算	H29決算	H30予算	H31予算														
1)	天塩ハローシール会ポイント事業補助金	商工観光課	商工労働係	28		町内の地域振興の活性化に資すること等を目的として実施。	町が主催し、又は普及、促進する事業への参加者に対して、天塩はローシール会が発行するハローポイントカードにポイントを付与する。	発行数	枚	-	-	448	437	450	500	国庫支出金																	目標を概ね達成	効果はあったがポイント付与数が前回より下がった（実施していない事業があったため）	町が主催、又は普及・促進する事業への参加促進が図られている。行政ポイントを付与することにより町内商工業の振興が図られている。	継続	
																国庫支出金																					
																道支出金																					
																地方債																					
																その他																					
																一般財源																					
																合計	0	0	329	277	800	800															
																国庫支出金																					
																道支出金																					
																地方債																					
																その他																					
																一般財源																					
																合計	0	0	0	0	0	0	0														

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】隠れた地域資源の活用への創発								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	起業数	件	1	0	1	1	1	1
2								

重点プロジェクト 3 地域住民が利用できる多目的加工施設の整備								
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
①	特産品の開発	品	10	1	7	15	5	10
②	雇用の創出	人	3	0	2	1	2	3
③	転入者数	人	2	0	2	1	2	2

主要施策
1) 食品加工施設等の整備
2) 地産産資材の利用拡大
3) 天塩圏の眠れる食資源の活用
4) 安定した雇用の創出と販路の確保

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○天塩圏眠れる食資源活用プロジェクト 各プロジェクトが流動的かつ民間企業との交渉、調整のため、能力が問われてしまう。評価に乗り上げた企画は、保留または切り捨てながら、再度プロジェクトを企画する。 ○天塩町物産開発促進事業 地産産資材の振興及び就業機会の確保が図られている。 天塩圏の眠れる食資源活用プロジェクトにて特産品開発を行っており、このプロジェクトを実施している間は、二重になっている部分もあるため、事業実施中は事業の統合をしても問題ないと考える。</p>

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do												Check			Action															
						事業の目的	事業内容	事業の成果・目標							実績値 (見込値)						事業達成度	事業効果	理由	今後の事業の方向性												
								指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算					H30予算	H31予算										
4)	天塩町ふるさと応援寄附金特産品贈呈事業	総務課	地方創生係	20		ふるさと応援寄附の推進を図るとともに、町内産業の活性化を寄与することを目的として、寄附を行った個人に対し、返礼品を贈呈する。	ふるさと応援寄附の推進を図るとともに、町内産業の活性化を寄与することを目的として、寄附を行った個人に対し、返礼品を贈呈する。	寄付金額	千円	3,527	1,962	12,193	394,627	400,000	400,000	国庫支出金													目標を上回って達成	非常に効果があった	28年度に比べ、寄付金が約32倍に増えた。	事業の発展				
3)	天塩町物産開発促進事業	商工観光課	商工労働係	昭和59年度		町の特性を生かした地産産資材の振興を図るため、物産の研究・開発に要する経費の一部を助成し、地域の均衡ある発展と町民の就業機会の確保を図ること	町内に1年以上居住する団体を個人を対象に企業家または企業家と見通しがあり、地産産資材の振興に寄与すると認められた研究・開発事業の一部を助成	物産開発	品	0	1	1	0	5	10	国庫支出金																	29年度は申請がなかった	実施なし	実施がなかったため	事業の統合
4)	天塩町知名度アップ事業	総務課	地方創生係	28	28	ミシュランラーメン店「トランサイロ」コラボをし、天塩町食材を使用したラーメンを提供してもらったことで、天塩町の知名度アップを図る	ソラノイロへ食材提供を行い、ラーメンを試作、提供してもらった。 プレス向けに試食会を開催。また、開発したものを町内向けに試食会を開催。 開発品：しみちゃんぼん	開発品	品	-	-	1	-	-	-	国庫支出金																				
													合計																							

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do														Check			Action															
						事業概要		事業の成果・目標						実績額(見込額)								評価			今後の事業の方向性													
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果		理由												
3)	天塩国眠れる食資源活用プロジェクト(加速化交付金事業)	総務課	地方創生係	28	28	本プロジェクトにより、女性・若者および高齢者などの知恵を活用し、眠れる食資源を高コンテンツ化した商品にし、一人ひとりが地域や職場で自分の力を発揮し、生きがいのある地域とする。また強い地域経済を実現する。	地域商社設立を目指しながら、眠れる食資源から、新たに高コンテンツの製品を開発、また地域のみならず、国全体の発展を目指し、「ソト知恵」を活かした圧倒的にコンテンツ力の高い商品を開発する。	特産品開発	品	-	-	7	-	-	-	国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源	地方創生加速化交付金	-	-	50,000	-	-	-	2,946	-	-	-	合計	0	0	52,946	0	0	0				
3)	天塩国眠れる食資源活用プロジェクト(推進交付金事業)	総務課	地方創生係	28	30	本プロジェクトにより、女性・若者および高齢者などの知恵を活用し、眠れる食資源を高コンテンツ化した商品にし、一人ひとりが地域や職場で自分の力を発揮し、生きがいのある地域とする。また強い地域経済を実現する。	地域商社設立を目指しながら、眠れる食資源から、新たに高コンテンツの製品を開発、また地域のみならず、国全体の発展を目指し、「ソト知恵」を活かした圧倒的にコンテンツ力の高い商品を開発する。 ・9/1-3 イチオシまつり ・3/17食べあるキング来町 ・3/18-19 TESHIO CREATIVE TABLE など	特産品開発	品	-	-	7	16	5	10	国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源	地方創生推進交付金	-	-	12,500	18,000	10,500	0	12,884	18,918	11,030	0	合計	0	0	25,394	36,918	21,530	0	目標を概ね達成	相当程度効果があった	新たに16つの特産を開発。今までの自己消費から、新たな販路を創出している	事業の発展統合できる事業は統合していく
																国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源										合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源										合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源										合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源										合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源										合計	0	0	0	0	0	0						

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】 隠れた地域資源の活用への創発								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	起業数	件	—	1	0	1	1	1
2								

重点プロジェクト 4 産業を活性化させるためのアドバイザー制度の創設									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① アドバイザー数	人	—	5	0	4	0	2	5	

主要施策	
1) アドバイザー制度の構築	

特記事項
※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do								Check			Action												
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	事業の成果・目標						実績額(見込額)						事業達成度	事業効果	理由	今後の事業の方向性						
										H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算					H31予算					
	地方創生総合戦略推進経費	総務課	地方創生係	26		まち・ひと。しごと創生法の規定に基づき、本町における総合戦略を策定するため地方創生推進本部・推進委員会・評価委員会を設け、総合戦略の策定を図る。	○推進本部 地方人口ビジョン及び総合戦略の策定 ○推進委員会 各施策の推進 ○推進委員会 人口ビジョンの策定 ○評価委員会 総合戦略の策定 ○推進委員会 総合戦略に基づき施策の実施状況及び効果の検証	推進委員会 開催	回	0	10	2	3	3	3	国庫支出金										目標を概ね達成	効果があった	総合戦略の策定を各委員等からの意見を踏まえ作成できた。	事業の改善		
								評価委員会 開催	回	0	2	0	1	1	1	地方債															
																その他															
																一般財源	0	3,530	448	147	277	277									
																合計	0	3,530	448	147	277	277									
																国庫支出金															
																道支出金															
																地方債															
																その他															
																一般財源															
																合計	0	0	0	0	0	0	0								

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】誰もが楽しめるまちへの創生								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1 住みやすさ満足度	%	—	80	—	—	69.1	70	80

重点プロジェクト 1 空き地、空き家の利活用と持家住宅の建設促進									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 住宅リフォーム件数	件	80	70	68	73	87	80	70	
② 個人住宅等建設件数	件	2	2	4	9	10	10	2	
③ フリーランサーの移住者数	人	—	6	—	0	0	2	6	

主要施策	
1)	空き地、空き家バンク制度の創設
2)	町有地の売却促進
3)	個人住宅、民間賃貸住宅の建設促進を図る優遇制度の創設
4)	公営住宅長寿化計画の見直し
5)	住宅リフォーム助成事業の継続
6)	空き店舗等を活用した移住定住交流拠点の整備

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○天塩町空き家等適正管理対策事業 所有者を特定し、今後の空き家の活用および除却意向を調査する。</p> <p>○天塩町移住定住促進事業 移住体験施設として、件数は伸び悩んでおり、転居者が「居宅の改修によりすぐに住めない」「引越し荷物が届くまでの数日間」の移住準備期間に利用してもらうなど、利用条件を緩和しているが、今後体験ツアーや移住者への経済支援などの町全体として移住施策事業の拡大がないと、事業（移住体験施設）継続は困難になっていく。</p>

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action																
						事業の目的		事業内容		事業の成果・目標						実績額(見込額)						評価														
						指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算		H31予算	事業達成度	事業効果	理由												
1)	天塩町空き家等適正管理対策事業	住民課	住民振興係	28		人口と世帯数の減少、高齢化等を背景に秋やが増加しており、空き家対策の推進に必要な情報や対策に向けている。	・空き家候補リストを作成し、現地を調査・システムへデータ入力 ・空き家等の所有者特定、所有者以降調査、空き家等対策の提案 ・空き家等対策計画の策定支援・対策・措置支援、住民対応、報告書の作成	空き家リスト	件	—	—	—	29	5	5	国庫支出金											目標率50%	効果は期待できない	所有者の特定に時間を要し、相続の問題もあつたなかで進捗できない現状である。	事業の継続						
2)	町有地分筆測量委託経費	総務課	管財係			町有地の分筆測量及び境界線の埋設	町有地の分筆測量及び境界線の埋設	分筆件数	件	1	0	2	2	1	1	国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源											648	0	2,447	5,120	0	0	目標を達成	効果があつた	町有地の売り払いが進んだ	事業の継続
3)	持家住宅促進事業補助金(個人)	住民課	住民振興係	28	30	町民の生活環境の向上のため、自ら居住に供する持ち家住宅建設及び賃貸を目的とした住宅建設を促進し、総合的定住化を図り、地域活性化と町政発展に資すること。	新築等に係る申請者は天塩町に住民票を有し、10年以上定住を確約できる者。町内業者限度額1,500千円、町外業者限度額600千円。商品券と現金で交付。	戸数	戸	—	—	7	8	5	—	国庫支出金 道支支出金 地方債 その他 一般財源																	目標を上回って達成	非常に効果があつた。	家を新築することにより町が活性化され、明るい印象を付ける。	継続

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do													Check			Action 今後の事業の方向性													
						事業概要		事業の成果・目標						実績額（見込額）							事業達成度		事業効果	理由											
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算					H30予算	H31予算									
3)	持家住宅促進事業補助金（賃貸住宅）	住民課	住民振興係	28	30	町民の生活環境の向上のため、自ら居住に供する持ち家住宅建設及び賃貸を目的とした住宅建設を促進し、総合的定住化を図り、地域活性化と町政発展に資すること。	賃貸住宅については、個人の場合は、天塩町に住民票、法人の場合は天塩町に本社、支社等を有するもの。町内業者限度額5,000千円、町外業者限度額2,000千円、商品券と現金で交付。	棟数	棟	—	—	2	2	1	—	国庫支出金										目標を上回って達成	非常に効果があった。	公営住宅等所得制限のあるものの入居困難者が減少し、転入者の増が期待される。	継続						
5)	住宅リフォーム支援事業	住民課	住民振興係	27	30	町民が住宅のリフォームを町内施業者により実施した場合において、その経費の一部を補助し、町民の居住環境の向上、町内施業者の支援及び地域経済の活性化を図る。	町内施業者により行われるリフォーム工事であり、当該工事に要する経費が10万円以上であるもの。同一住宅年1回限りとし、同一人につき年2棟まで。町内に住民票を有し、かつ現に居住している、世帯員に滞納がないこと。交付は天塩商工会が発酵する商品券で交付し、端数は現金で交付。	助成件数	件	0	68	73	87	65	0	国庫支出金											目標を上回って達成	非常に効果があった。	町内業者に資金を確保させ、改善することは、迅速に暮らし続けるためには本事業は意義深い。	継続					
6)	天塩町移住定住促進事業	総務課	企画広報係	25		移住・定住を促進し、人口の増加による町の活性化を図ることを目的とする。	移住希望者の生活体験及び移住準備の利用に供する移住定住促進住宅を設置し、移住・定住を促進する。	利用者	人	16	10	8	20	15	15	国庫支出金											目標を達成	効果があった。	特に夏期に利用者が多く、今後移住・定住につなげていきたい。	継続					
															国庫支出金																				
															国庫支出金																				
															国庫支出金																				
															国庫支出金																				
															国庫支出金																				

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】誰もが楽しめるまちへの創生				
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	
1 住みやすさ満足度	%	—	80	

重点プロジェクト 2 町民がひと目で地域コミュニティを把握できる情報の発信									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 天塩かわら版 (仮称) の発信	回	—	1回/2か月	—	0	5回/年	1回/2か月	1回/2か月	

主要施策	
1)	地域情報の発信 (SNS等の活用)

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

○インターネット情報化推進経費
課題：ホームページへの閲覧数や流入ルート等のアクセス解析不能のため、改善点が見えない状況。また、各担当課でページ管理をしていないため、むやみに削除ができないことから、ページが乱立し、見づらい構成になっている。
担当者が一人であったことから、更新作業を外部へ委託、各課から作業依頼することで効率的に更新が図れた。
LINE@をH30年3月から導入し、町内イベントについて発信を行った。H30.3.31末現在で登録者数は224名で、スマホの普及により今後情報発信分野において回覧より大きな効果が期待される。

○広報活動経費
19年度から紙面レイアウト及び紙面内の文章が変わらず、変化のない広報誌となっていた。
平成28年度において、表紙をカラー刷りにし、イメージを刷新した。(コスト増加)

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do												Check			Action									
						事業概要						事業の成果・目標						実績額 (見込額)						評価						
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 目標	H31 目標	財源	H26 決算	H27 決算	H28 決算	H29 決算		H30 予算	H31 予算	事業達成度	事業効果	理由				
	1)	インターネット情報化推進経費	総務課 企画広報係			天塩町公式ホームページへの町事業等掲載により、町内外へ情報発信する。	天塩町公式ホームページ運用にかかるサーバー保守管理、情報更新及び付随するソフトウェア経費												国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源								目標を概ね達成	効果があった	広報誌と同様に町の事業・イベントの周知方法の一つとして役割を担っており、また各種様式をホームページへ導入し、利用者がダウンロードし使用することで効率化が図られていると考ええる。	事業の改善
	1)	広報活動経費	総務課 企画広報係			町の施策展開にあたり、住民への理解支持を得るため、情報発信ツールとして広報誌を作成する。また4年ごとに町の概要を取りまとめた町勢要覧を作成。	広報誌の作成に関する経費及び町勢要覧作成経費												国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源	2,946	4,941	3,495	3,249	3,475	3,475	目標を概ね達成	効果があった	町の事業・イベントへの住民参加状況を踏まえ、情報発信ツールとして役割を担っていると考ええる。	継続	
																			国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源	0	0	0	0	0	0	0				

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】誰もが楽しめるまちへの創生					実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
数値目標		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)					
1	住みやすさ満足度	%	—	80	—	—	69.1	70	80

重点プロジェクト 4 地域カフェ設置による住民の交流の場の創設									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 地域カフェ設置数	件	—	1	—	0	0	0	1	

主要施策									
1) 既存施設を利用した自由空間（カフェ）の整備									
2) Wi-Fi（公衆無線LAN）の整備									

特記事項
※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要										実績値(見込額)							Check 評価			Action 今後の事業の方向性											
						事業の目的		事業内容						指標名	単位	事業の成果・目標							財源	H26 決算	H27 決算		H28 決算	H29 決算	H30 予算	H31 予算	事業達成度	事業効果	理由				
						H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 目標	H31 目標																										
2)	公衆無線LAN等情報伝達基盤整備事業	総務課	総務係	29		防災の観点から防災拠点(避難場所・官公署)での無線LAN環境を整備すること、福祉、観光等の分野にも活用しICTを活かしたまちづくりの促進を図る。また、無線LAN環境の整備することによって町内のネットワークや携帯の電波が届かない不感地帯を解消する。	町内全域の無線LAN環境の整備	Wi-Fi設置	施設	2	2	3	3	4	40	国庫支出金								266,000									目標を未達成	通信インフラ過疎地が把握できた	29年度より事業開始のため	継続	
																国庫支出金																					
																国庫支出金																					
																地方債																					
																その他																					
																一般財源									18,738	15,660	36,000										
																合計	0	0	0	0	0	0	0	18,738	15,660	400,000											

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】誰もが楽しめるまちへの創生								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1 住みやすさ満足度	%	—	80	—	—	69.1	70	80

重点プロジェクト 5 高校生の地域に貢献できる場の創設								
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
① 共同イベント開催数	回	1	2	0	0	0	1	2

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

主要施策

- 1) 高校生と市民が協力するイベントの開催
- 2) 天塩町PRビデオの製作

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do 事業の成果・目標								実績額(見込額)			Check 評価			Action 今後の事業の方向性															
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算		H31予算	事業達成度	事業効果	理由											
																		国庫支出金																			
																		道支出金																			
																		地方債																			
																		その他																			
																		一般財源																			
																		合計	0	0	0	0	0	0	0												
																		国庫支出金																			
																		道支出金																			
																		地方債																			
																		その他																			
																		一般財源																			
																		合計	0	0	0	0	0	0	0												

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】情報と観光の創起										
数値目標										
	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)		
1	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	134,273	150,000	170,000	
2	てしお温泉夕映利用者数	人	70,000	75,000	61,314	56,626	51,290	70,000	75,000	

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○観光コンシェルジュ、観光人材構成事業</p> <p>29年度には、別事業としてコンシェルジュ等育成に向けた研修会を実施した。</p>

重点プロジェクト 1 「道の駅てしお」を再編し特産品や観光の発信場所を整備										
	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)		
①	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	134,273	150,000	170,000	

主要施策									
1) 地元特産品の販売体系構築のため「道の駅てしお」内部施設の整備									
2) モニターやインフォメーションによる観光PRで街中への誘導									
3) 繁忙期の飲食スペースの仮設場所増設の検討									
4) 異業種間交流及び情報交換の場の拡充									
5) コンシェルジュの常駐									
6) ホームページのリニューアル									

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do												Check			Action																
						事業概要		事業の成果・目標						実績額(見込額)						評価			今後の事業の方向性														
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算	H31予算		事業達成度	事業効果	理由											
2)	総合案内業務委託事業	商工課	施設管理係	15		道の駅など来場者に対する観光等情報を提供するを目的とする	町内の観光、宿泊情報等のほか、開発局の情報端末を設置するだけではなく、総合案内スタッフを配置して来訪者の問い合わせ等に対応する	来場者数	万人	16	13	13	13	15	15	国庫支出金													目標を達成	効果がある	観光や宿泊状況などの問い合わせがあり、スタッフによる対応を行っている。	事業の継続					
6)	観光コンシェルジュ、観光人材構成事業	商工課	観光係	28		道の駅など来場者に対しニーズに応じた町の観光情報を提供することに加え、近隣地域の観光情報を認識し、伝えられるスキルを習得する	講師を招いて、講座・実地研修を実施し、観光コンシェルジュの育成を図る。	研修回数	回	-	-	9	1	1	1	国庫支出金														目標を概ね達成	効果がある	参加者から継続して行ったほうが良いとの声があった。	事業の継続				
																国庫支出金																					
																道支出金																					
																地方債																					
																その他																					
																一般財源																					
																合計	1,708	1,711	1,702	1,775	1,813	1,800															
																国庫支出金																					
																道支出金																					
																地方債																					
																その他																					
																一般財源																					
																合計	0	0	0	0	0	0															

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】情報と観光の創起									
数値目標		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	134,273	150,000	170,000
2	てしお温泉夕映利用者数	人	70,000	75,000	61,314	56,626	51,290	70,000	75,000

重点プロジェクト 1 情報提供の強化									
項目		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
①	Wi-Fi設置数	箇所	2	7	2	3	4	4	7

主要施策	
1)	町内看板のリニューアル
2)	パンフレットのリニューアル
3)	パンフレットの教材としての活用
4)	ホームページのリニューアル
5)	SNSの活用
6)	看板やパンフレット等の外国語表示
7)	商店街の環境整備

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

○インターネット情報化推進経費
課題：ホームページへの閲覧数や流入ルート等のアクセス解析不能のため、改善点が見えない状況。また、各担当課でページ管理をしていないため、むやみに削除ができないことから、ページが乱立し、見づらい構成になっている。
担当者が一人であったことから、更新作業を外部へ委託、各課から作業依頼することで効率的に更新が図れた。
LINE@をH30年3月から導入し、町内イベントについて発信を行った。H30.3.31末現在で登録者数は224名で、スマホの普及により今後情報発信分野において回覧より大きな効果が期待される。

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do										Check			Action															
						事業の目的		事業内容		事業の成果・目標						実績額(見込額)						事業評価												
						指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算		H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由										
2)	マンガ版観光パンフレットの策定	商工観光課	観光係	27		まちの価値ある資源が、より魅力的に「伝わる」よう新たな手法によるパンフレットを作成し、情報発信を行う	「てしお仮面PRESENTS天塩ツアー」(日本語・英語版)の発行(本町のマスコットキャラクター「てしお仮面」が町内の観光資源、食などを漫画でストーリー化して紹介)	発行部数	冊	-	6,000	5,000	3,500	8,000	8,000	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源												目標を概ね達成	効果があった	マンガによる紹介で子どもから大人まで楽しんで読むことができる	事業の継続			
4)	インターネット情報化推進経費(再掲)	総務課	企画広報係			天塩町公式ホームページへの町事業等掲載により、町内外へ情報発信する。	天塩町公式ホームページ運用にかかるサーバー保守管理、情報更新及び付随するソフトウェア経費									国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源													目標を概ね達成	効果があった	町の事業・イベントへの住民参加状況を踏まえ、情報発信ツールとして役割を果たしていると考ええる。	事業の継続		
7)	天塩市街フラッグ設置事業補助金	商工観光課	商工労働	28	28	商店街をはじめとする町内に賑わいと活気を呼び戻すことを目的とするほか、町内への新たな誘客につなげることを目的とする	街路灯にてしお仮面をデザインした歓迎フラッグを設置。補助金は、フラッグ製作およびフラッグ用金具、取り付け費用を助成。 29年度からは商工会単独事業として実施	設置箇所数	箇所	-	-	60	53	53	-	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源																		
																合計	0	0	1,000	0	0	0	0											

平成29年度 天塩町総合戦略事業評価シート

情報と観光の創起										
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)		
1	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	134,273	150,000	170,000	
2	てしお温泉夕映利用者数	人	70,000	75,000	61,314	66,626	51,290	70,000	75,000	

重点プロジェクト 1 「歴史」「自然」「天塩川」に関する観光コンテンツの開発と整備									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
①	天塩川歴史資料館来場者数	人	1,154	1,270	1,603	1,025	1,049	1,200	1,270
②	川口遺跡風景林来場者数	人	317	350	289	244	310	320	350

主要施策									
1)	天塩川歴史資料館の整備と利活用の検討								
2)	長門船模型の製作と観光利用								
3)	てしお観察、体験ツアーの実施								
4)	町内フットパスの整備								
5)	てしお温泉再発見交流事業の実施								
6)	天塩町民保養センター利用者の拡大								
7)	縄文体験プロジェクトの検討								
8)	新たな観光資源の開発と観光モデルのルート整備								
9)	広域連携によるインバウンドツアーの計画								
10)	大学及び広域連携による教育旅行誘致のためのスキーム構築と整備								
11)	てしお温泉に併設する宿泊施設及びコミュニティ施設の整備								

特記事項
※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action														
						事業の目的		事業内容		事業の成果・目標						実績額(見込額)					評価													
						指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30予算		H31予算	事業達成度	事業効果	理由										
1)	天塩川歴史資料館管理経費	教育委員会	生涯学習係	H元年		天塩川とともに歩んだ町の歴史を想起し、先人が築いた遺産、伝統、文化を継承する場とするため。	町民から提供頂いた数々の品々を展示し、町民と共に築きあげ親しみのある資料館を運営管理する。	児童生徒の利用者数	人	151	68	134	148	150	150	国庫支出金												おおむね達成	児童が町の歴史を学ぶ環境として当資料館があるということはある程度認知されてきた。	小学校授業の調べ学習の中に歴史資料館見学が取り入れられるなど、ふれあう機会が増えたため。	実際の入館者数についてはその年々の観光客により増減があるが今後入館料の無料化に伴って町内外に依らず天塩町の歴史をもっと発信していく他に、わかりやすい親しみのある資料館に更新発展させていく。			
11)	シェアリングエコノミー拠点等整備事業	商工観光課	施設管理係	28	29	クラウドワークスペース、フリーランサーの移住を促す宿泊研修施設、テレカン設備を備えた「天塩町シェアリングコミュニティ構築プロジェクト」の拠点施設とする。	クラウドワークセミナーや遠隔講演等の事業を実施し、町内フリーランサーの掘り起こし、所得向上、移住促進を図る。 また、電子図書館や、Pepperによるプログラミング教育の拠点とする。	在宅ワーカー	人	-	-	11	15	15	15	国庫支出金	地方創生拠点等交付金					179,440							目標を達成	施設が完成し、30年度より「シェアリングエコノミーコミュニティ構築プロジェクト」の拠点施設として活用する。	30年度からの活用になる。	事業終了		
																国庫支出金																		
																地方債																		
																その他																		
																一般財源																		
																合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								